

IV 調査票

松阪市市民意識調査 ご協力のお願い

市民の皆さまには、日ごろから市政に対し、ご協力をいただきありがとうございます。

さて、このアンケートは本市のまちづくりの指針となる「松阪市総合計画」の進捗や効果をはかり、市民の皆さまが市の政策や行政サービスに対してどのようなご意見やご要望をお持ちなのかをお聞かせいただくために実施させていただきます。

アンケートの結果は、今後のきめ細やかな市政運営のための基礎資料として活用させていただきますので、お忙しいところ恐縮ですが、アンケートにご協力いただきますようお願い申し上げます。

なお、ご回答いただきました内容はすべて統計的に処理し、調査の目的以外には使用いたしませんので、個人のお名前やご意見が特定されることはございません。

令和3年8月

松阪市長 竹上 真人

【対象】 松阪市にお住まいの15歳以上の市民の中から無作為に選んだ3,000人

※必ず封筒のあて名のご本人がご回答ください。

※介護が必要な状態、病院に入院中等でご本人が回答できない場合は、お答えいただかなくてかまいません。なお、その場合でもお礼状が届きますのでご了承ください。

【期限】 同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、令和3年9月3日（金）までに、郵便ポストに投函してください。（氏名、住所をご記入いただく必要はありません）

【お問合せ】

調査実施主体：松阪市企画振興部経営企画課

〒515-8515 松阪市殿町 1340 番地 1

TEL：0598-53-4319 FAX：0598-22-1377



はじめに、
「あなたご自身について」 および
「松阪市のまちづくりについて」
 おうかがいします



※ご回答いただくにあたって、答えにくい質問には無理にお答えいただかなくてかまいません。

問1 あなたご自身についておうかがいします。

(1) あなたの性別をお答えください。

性 別

(2)～(7)は該当するものをそれぞれ1つずつ選び、○をつけてください。

(2)あなたの年齢は	1. 10歳代 3. 30歳代 5. 50歳代 7. 70歳以上 2. 20歳代 4. 40歳代 6. 60歳代
(3)あなたの居住地は	1. 本庁管内（旧松阪市） 4. 飯南管内（旧飯南町） 2. 嬉野管内（旧嬉野町） 5. 飯高管内（旧飯高町） 3. 三雲管内（旧三雲町）
(4)松阪市での居住年数は（合併前も含む）	1. 1年未満 4. 10年以上20年未満 2. 1年以上5年未満 5. 20年以上 3. 5年以上10年未満
(5)あなたのご職業は	1. 自営業（農林水産業などに 従事する方も含みます） 4. アルバイト・パート 5. 専業主婦（夫） 2. 会社員（公務員・会社役員 ・専門職も含みます） 6. 無職 7. その他（ ） 3. 学生・専門学校生
(6)あなたの家族構成は	1. 単身（ひとり暮らし） 4. 3世代（親・子・孫など） 2. 配偶者のみ 5. その他（ ） 3. 2世代（親・子など）
(7)あなたは結婚していますか（事実婚を含む）	1. 結婚したことがない 3. 現在は配偶者がいない 2. 現在は配偶者がいる

問2 あなたの現在の状況についておうかがいします。

(1) 健康だと思いますか。（○は1つだけ）

- | | |
|--------------------|-------------|
| 1. 健康だと思う | 4. 健康だと思わない |
| 2. どちらかという健康だと思う | 5. わからない |
| 3. どちらかという健康だと思わない | |

(2) 現在の生活に満足していますか。(○は1つだけ)

- | | |
|-------------------|------------|
| 1. 満足している | 4. 満足していない |
| 2. どちらかという満足している | 5. わからない |
| 3. どちらかという満足していない | |

(3) 余暇は充実していますか。(○は1つだけ)

- | | |
|-------------------|--------------|
| 1. 充実している | 4. 充実していない |
| 2. どちらかという充実している | 5. どちらともいえない |
| 3. どちらかという充実していない | |

(4) 生きがいにしているものはありますか。(○は1つだけ)

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. ある | 4. ない |
| 2. どちらかというある | 5. どちらともいえない |
| 3. どちらかというない | |

(5) 地域への愛着はありますか。(○は1つだけ)

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. ある | 4. ない |
| 2. どちらかというある | 5. どちらともいえない |
| 3. どちらかというない | |

(6) あなたは今、幸せだと感じますか。(○は1つだけ)

- | | |
|---------------------|--------------|
| 1. とても幸せだと感じる | 4. 幸せでないと感じる |
| 2. どちらかという幸せだと感じる | 5. どちらともいえない |
| 3. どちらかという幸せでないと感じる | |

(7) あなたは幸福な生活のために必要なことはどんなことだと思いますか。(○は3つまで)

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1. 健康であること | 12. 地域に憩いの場があること |
| 2. 食生活が良好であること | 13. 頼れる人がいること |
| 3. 住まいがあること | 14. 地域に愛着があること |
| 4. 生活に経済的な余裕があること | 15. 人から頼りにされること |
| 5. 家族との関係が良好なこと | 16. 自分が活躍する場があること |
| 6. 災害に対する備えができていること | 17. 社会に貢献していると感じること |
| 7. 治安が保たれていること | 18. 働く場所があること |
| 8. 食の安全が保たれていること | 19. 仕事にやりがいを感じる事 |
| 9. 生活環境が良好なこと | 20. 生きがいがあること |
| 10. 近所づきあいが良好なこと | 21. 余暇が充実していること |
| 11. 地域活動・行事に参加できること | 22. その他 () |

問3 あなたのふだんの暮らしで心がけていることについておうかがいします。

(1) 日ごろから災害に対する備えをしていますか。(○は1つだけ)

- | | |
|------------------|--------------|
| 1. している | 4. していない |
| 2. どちらかというとしている | 5. どちらともいえない |
| 3. どちらかというとしていない | |

(2) かかりつけ医がいますか。(○は1つだけ)

- | | |
|-------|--------|
| 1. いる | 2. いない |
|-------|--------|

(3) あなたは、この1年間で運動・スポーツをどの程度行っていますか。(○は1つだけ)

- | | | |
|-----------|-----------|------------|
| 1. ほぼ毎日 | 4. 週に1回 | 7. 年に6～10回 |
| 2. 週に4～5回 | 5. 月に2～3回 | 8. 年に1～5回 |
| 3. 週に2～3回 | 6. 月に1回 | 9. 特にしていない |

(4) 最近(この2～3年間で)、松阪市の公共スポーツ施設を利用していますか。(○は1つだけ)

- | | |
|--------------------|----------------------------|
| 1. よく利用する | 3. あまり利用しない(これまでに数回利用した程度) |
| 2. たまに利用する(年に数回程度) | 4. 利用したことがない |

問4 あなたのお住まいの地域づくりについておうかがいします。

(1) あなたのお住まいの地域の住民自治協議会(まちづくり協議会)*を知っていますか。(○は1つだけ)

- | | |
|-----------------------|---------|
| 1. 知っている | 3. 知らない |
| 2. 聞いたことはあるがくわしくは知らない | |

*住民自治協議会(まちづくり協議会)……住民協議会、自治会連合会、公民館と市が住民自治のあり方を協議した結果できた、地域の住民等が身近な地域の課題を自主的に解決し、地域の特性を生かして自律的に地域づくりを行う組織です。

(2) あなたはお住まいの地域の住民自治協議会(まちづくり協議会)のまちづくり活動(清掃活動・防災訓練・お祭りなど)に参加したことがありますか。(○は1つだけ)

- | | |
|---------------|------------|
| 1. 積極的に参加している | 3. 参加していない |
| 2. とくとき参加している | |

問5 市全般に関することについておうかがいします。

(1) あなたが思う松阪市の良いところはどんなことですか。(○は3つまで)

1. 公園や憩いの施設が整っている	14. 防災対策が進んでいる
2. 緑が比較的多く自然環境に恵まれている	15. 騒音などの公害が少ない
3. 道路が整備されている	16. 歴史や伝統がある
4. バスや鉄道など、公共交通の便が良い	17. 商業や事業を行うのに有利
5. 買い物が便利	18. 情報・通信が整備されている
6. 働く場所がある	19. 市の情報公開や情報提供が積極的
7. 子育てや子どもの教育の環境が整っている	20. ごみが落ちていない
8. 保健・福祉施設が整っている	21. 観光資源が豊富
9. 文化・スポーツなどの施設が整っている	22. 食べ物がおいしい
10. 医療施設、救急医療が整っている	23. 交通マナーが良い
11. 人と人とのつながりがある	24. 空気がきれい
12. 市政に参加する機会が多い	25. 上下水道やごみ処理など、生活に基本となる施設が整備されている
13. 治安が良い	26. その他()

(2) あなたが思う松阪市の良くないところはどんなことですか。(○は3つまで)

1. 公園や憩いの施設が整っていない	14. 防災対策が遅れている
2. 緑が少なく自然環境に恵まれていない	15. 騒音などの公害が多い
3. 道路が整備されていない	16. 歴史や伝統がない
4. バスや鉄道など、公共交通の便が悪い	17. 商業や事業を行うのに不利
5. 買い物が不便	18. 情報・通信が整備されていない
6. 働く場所がない	19. 市の情報公開や情報提供が消極的
7. 子育てや子どもの教育の環境が整っていない	20. ごみが落ちている
8. 保健・福祉施設が整っていない	21. 観光資源が少ない
9. 文化・スポーツなどの施設が整っていない	22. 食べ物がおいしくない
10. 医療施設、救急医療が整っていない	23. 交通マナーが悪い
11. 人と人とのつながりが薄い	24. 空気が汚れている
12. 市政に参加する機会が少ない	25. 上下水道やごみ処理など、生活に基本となる施設が整備されていない
13. 治安が悪い	26. その他()

(3) あなたは総合的にみて松阪市は住みやすいところだと感じますか。(○は1つだけ)

1. 住みやすい	4. 住みにくい
2. どちらかというと住みやすい	5. どちらともいえない
3. どちらかというと住みにくい	

問6 松阪市の政策に対し、あなたの気持ちに最も近いものを(1)～(38)の項目について、満足度、重要度でそれぞれ1つずつ選んで、○をつけてください。

	満 足 度					重 要 度				
	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	重要	やや重要	ふつう	あまり重要でない	重要でない
(1)地震や台風などの災害に強いまちづくり(防災対策)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(2)浸水被害の軽減に向けた河川改修や雨水排水施設の整備(浸水対策)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(3)交通事故のないまちづくり(交通安全対策)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(4)犯罪をなくし、安全で安心して暮らせるまちづくり(防犯対策)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(5)中心市街地の賑わいをつくるまちづくり(市街地・拠点等の整備)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(6)安全で快適に利用できる道路づくり(道路の整備)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(7)地域における多様な移動手段の確保(公共交通の充実)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(8)安全で安心しておいしく飲むことができる水の提供(上水道の整備)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(9)生活排水の適切な処理による水質保全(下水道の整備)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(10)安全で快適に生活できる住環境づくり(住環境の整備)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(11)気軽に利用できる憩いの場としての公園や緑地の整備(公園・緑地の整備)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(12)森林や河川・海など豊かな自然を守っていく取組(自然環境の保全)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(13)ごみを減らしたり、ごみを再利用する取組(廃棄物(ごみ)対策)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(14)さまざまな災害にすばやく対応できる地域の消防力(消防力の充実)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(15)元気に楽しく暮らせるよう年齢層に応じた健康づくり(健康づくりの推進)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(16)どこでも、いつでも安心して病院や診療所にかかる取組(保健・医療の推進)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(17)お年寄りの方が地域で安心して暮らせるまちづくり(高齢者福祉の推進)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(18)障がいを持つ方が地域で安心して暮らせるまちづくり(障がい福祉の推進)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(19)子どもたちがのびのび育つ環境づくり(児童・家庭福祉の推進)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(20)子どもたちが安心して教育を受けられる環境づくり(学校教育の充実)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

	満 足 度					重 要 度				
	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	重要	やや重要	ふつう	あまり重要でない	重要でない
(21)子どもや若者がすこやかに成長できるまちづくり（青少年の健全育成）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(22)生涯にわたる学習環境とその成果を生かせる環境づくり（生涯学習の推進）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(23)地域の歴史や芸術文化を生かしたまちづくり（文化活動の推進）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(24)気軽にスポーツを行うことができる環境づくり（スポーツの推進）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(25)地域の特色を生かした農業・水産業の取組（農業・水産業の振興）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(26)森林保全や森林資源の活用促進などの取組（林業の振興）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(27)魅力的な中小企業の支援など地域の産業を育てる取組（商工業の振興）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(28)企業誘致を促進し雇用の確保に努める取組（企業誘致の推進）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(29)地域資源を生かした観光政策（観光の振興）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(30)働く人がいきがいをもって働ける魅力ある環境づくり（雇用・勤労者対策）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(31)人権が尊重され、安心して幸せに暮らせるまちづくり（人権の尊重）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(32)男性と女性が対等の立場で個性と能力を発揮できる社会づくり（男女共同参画の推進）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(33)外国人住民にも暮らしやすいまちづくり（多文化共生の推進）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(34)すべての人が安全で安心して生活できるバリアフリー社会の実現（バリアフリー社会の推進）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(35)市民と行政との協働を推進するまちづくり（市民参加の推進）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(36)中山間地域の地域資源を活用したまちづくり（中山間地域の振興）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(37)市民生活の利便性を高める情報通信社会の取組（情報・通信の環境整備）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(38)市の情報公開や情報提供を積極的に行う行政体制（情報公開・情報提供）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

問7 あなたは松阪市の政策に対して、総合的にみてどのように感じていますか。（○は1つだけ）

- | | | |
|---------|---------|-------|
| 1. 満足 | 3. ふつう | 5. 不満 |
| 2. やや満足 | 4. やや不満 | |

ここからは、
「松阪市の個々の課題について」
 おうかがいします



広報全般について

問 8 松阪市の情報は主にどのような方法で得ていますか。(○は3つまで)

- | | |
|---------------------------------|--------------------------------|
| 1. テレビ | 7. 行政チャンネル（アイウエーブまつさかなど） |
| 2. ラジオ | 8. 自治会などの回覧 |
| 3. 新聞 | 9. 知人・家族のクチコミ |
| 4. 松阪市ホームページ | 10. インターネットサイト（ネットニュース・個人ブログ等） |
| 5. SNS（フェイスブック、ツイッター、インスタグラムなど） | 11. その他（ ） |
| 6. 広報まつさか | |

問 9 広報まつさかを読んでいますか。(○は1つだけ)

- | | |
|------------|------------------|
| 1. 毎月読んでいる | 4. ほとんど読まない |
| 2. 大体読んでいる | 5. 読んだことがない・知らない |
| 3. 時々読む | |

問 10 広報まつさかのページ数は適切ですか。(○は1つだけ)

- | | |
|----------|-----------|
| 1. とても多い | 4. 少ない |
| 2. 多い | 5. とても少ない |
| 3. 適切 | |

問 11 松阪市ホームページを利用していますか。(○は1つだけ)

- | | |
|----------|-----------------|
| 1. ほぼ毎日 | 4. 必要なときのみ |
| 2. 週1回以上 | 5. 災害時のみ |
| 3. 月1回以上 | 6. 見たことがない・知らない |

問 12 松阪市ホームページをリニューアルするときに求めるものは何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|------------|----------------|
| 1. 見やすさ | 6. アクセシビリティ※ |
| 2. 検索しやすさ | 7. スマートフォンへの対応 |
| 3. デザイン性 | 8. 災害に強いシステム |
| 4. 市政情報の充実 | 9. その他（自由記述） |
| 5. 観光情報の充実 | （ ） |

※アクセシビリティ …… 障がいの有無や年齢などに関わらず、全ての人が同じように利用できるようにすること

問 13 行政チャンネル（123ch）をご覧になったことはありますか。（○は 1 つだけ）

- | | |
|------------|-----------------|
| 1. ほぼ毎日 | 4. 必要なときのみ |
| 2. 週 1 回以上 | 5. 見たことがない・知らない |
| 3. 月 1 回以上 | |

問 14 松阪市公式アプリ「松阪ナビ」を知っていますか。（○は 1 つだけ）

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| 1. ダウンロードして利用している | 4. 知らないが今後利用してみたい |
| 2. ダウンロードしているが利用していない | 5. 知らない |
| 3. 知っているがダウンロードしていない | |

問 15 「松阪ナビ」で発信して欲しい情報は何か。（○はいくつでも）

- | | |
|------------|------------------------|
| 1. 子育て情報 | 7. イベント情報 |
| 2. 学校・教育情報 | 8. 市政情報 |
| 3. 防災・安全情報 | 9. 観光情報 |
| 4. 災害情報 | 10. ボランティア情報 |
| 5. 健康情報 | 11. 利用者参加型企画（プレゼント企画等） |
| 6. ごみ情報 | 12. その他
() |

アフターコロナの重点的施策について

問 16 アフターコロナに向けて、どのような分野に力をいれていくべきだと思いますか。（○は 3 つまで）

- | | | |
|--------------|--------------|---------------------------------|
| 1. 子ども子育て支援 | 13. 地域ブランド振興 | 25. 浸水対策 |
| 2. 未就学児支援 | 14. 雇用・勤労者福祉 | 26. 自然・生活環境保全 |
| 3. 学校教育 | 15. 市民活動推進 | 27. 資源循環型社会 |
| 4. 健康づくり | 16. 中山間地域振興 | 28. 地域公共交通 |
| 5. 地域医療 | 17. 社会教育 | 29. 都市空間・住環境整備 |
| 6. 地域福祉・生活支援 | 18. 文化 | 30. 道路整備 |
| 7. 高齢者福祉 | 19. スポーツ | 31. 上下水道整備 |
| 8. 障がい福祉 | 20. 人権・多様性社会 | 32. 行政サービスの充実 |
| 9. 農林水産業 | 21. 交通安全 | 33. DX（デジタルトランス
フォーメーション）の推進 |
| 10. 商工業 | 22. 防犯・消費者保護 | 34. その他 () |
| 11. 企業誘致 | 23. 防災・危機管理 | 35. わからない |
| 12. 観光 | 24. 消防力 | 36. 特になし |

若者流出防止対策・大学誘致について

松阪市を含めた南三重地域においては、人口減少が深刻な問題となっておりますが、とりわけ高校卒業後に進学を希望する生徒の約4分の3が県外の大学等に進学している実態があります。今、三重県では県立大学設置の是非の検討が始まっています。地方から都市部への若者の流出対策として、南三重地域へ県立大学を誘致することについて、あなたの考えをおうかがいします。

問 17 南三重地域へ県立大学を誘致することについてどう思いますか。(○は1つだけ)

- | | |
|-------------|--------------|
| 1. 良いことだと思う | 3. どちらとも言えない |
| 2. 良くないと思う | |

問 18 問 17 でそう思われた理由は何ですか。(ご自由にご記入ください。)

--

電子申請・届出の利用について

問 19 市役所へ来庁することなくパソコンやスマートフォンから各種申請・届出等の行政手続きができる「電子申請」を利用したいですか。(○は1つだけ)

- | | |
|----------|------------|
| 1. 利用したい | 2. 利用したくない |
|----------|------------|

問 20 問 19 で「1. 利用したい」と答えた方におうかがいします。

どのような行政手続きで電子申請を利用したいですか。(○はいくつでも)

- | |
|-----------------------------------|
| 1. 子育て関係（子どもの予防接種券の交付、保育支給認定の申請等） |
| 2. 介護関係（要介護・要支援認定の申請、障害者控除認定申請等） |
| 3. 被災者支援関係（罹災証明書の発行申請等） |
| 4. 税務証明各種申請等 |
| 5. 図書館の利用（蔵書検索、本のリクエスト・予約等） |
| 6. 文化・スポーツ施設等の利用（空き状況の確認や予約等） |
| 7. 研修・講習・各種イベント等の申込 |
| 8. その他（
） |

公共施設のコミュニティセンター化について

人口減少や超高齢社会の到来により、福祉や介護、健康づくりから防災対策など、地域課題も多様化しており、地域と行政の協働は必要不可欠であると考えています。

また、昨年、様々な分野の有識者で組織する「松阪市超高齢社会対策検討委員会」から、これからの地域づくりについて「地域と行政がそれぞれの役割を果たすことで役割相乗社会とし、住んで良かった、住んでいることに誇りを持てるまちを目指す。」を柱の一つとし、「更なる人口減少は、必ずやって来る未来なので、今から十分考え準備しておけば必ず乗り越えられる」と提言されました。

現在、地域における様々な地域課題を解決する拠点施設として、また地区市民センターや公民館などの公共施設を地域が使いやすい施設とするため、地域が主体となって施設を運営していく「コミュニティセンター化」について協議を進めています。

問 21 「コミュニティセンター化」について、このような拠点施設が地域に必要だと思いますか。

(○は1つだけ)

- | | | |
|-----------|-------------|----------|
| 1. 必要だと思う | 2. 必要でないと思う | 3. わからない |
|-----------|-------------|----------|

問 22 コミュニティセンターにはどのような機能があればよいと思いますか。あるいはどのような活動の拠点であればよいと思いますか。(○は3つまで)

- | | | |
|----------|-----------------------|-----------|
| 1. 地域づくり | 7. 地域振興 | 12. その他 |
| 2. 地域の交流 | 8. 防犯の拠点(子どもや高齢者の見守り) | () |
| 3. 子育て支援 | 9. 防災の拠点(災害対応も含む) | 13. わからない |
| 4. 健康づくり | 10. 地域公共交通の拠点 | 14. 特になし |
| 5. 介護予防 | 11. 生涯学習の拠点(学びの場所) | |
| 6. 生活相談 | | |

人権尊重・男女の地位の平等について

問 23 松阪市は、人権が尊重されている社会になっていると感じますか。(○は1つだけ)

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1. 感じる | 3. どちらかといえば感じない |
| 2. どちらかといえば感じる | 4. 感じない |

問 24 家庭生活において、男女の地位が平等になっていると思いますか。(○は1つだけ)

- | | |
|--------------------------|--------------------------|
| 1. 男性のほうが優遇されている | 4. どちらかといえば女性のほうが優遇されている |
| 2. どちらかといえば男性のほうが優遇されている | 5. 女性のほうが優遇されている |
| 3. 平等である | 6. どちらともいえない |

松阪市人権施策基本方針（第二次改訂）の改訂について

松阪市では人権施策の推進にあたって 2014 年に松阪市人権施策基本方針（第二次改訂）を策定しています。

しかし基本方針策定後において、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法（障害者差別解消法）」や「本邦外出身者に対する不当な差別的言動の解消に向けた取組の推進に関する法律（ヘイトスピーチ解消法）」、「部落差別の解消の推進に関する法律（部落差別解消推進法）」が施行されるとともに、性の多様性を認める社会などの課題への対応・変化や、新型コロナウイルス感染症による生活不安などによる SNS 上における誹謗中傷など、私たちを取り巻く社会環境は大きく変わってきています。

問 25 松阪市において基本方針の改訂を行う必要があると思いますか。（○は 1 つだけ）

- | | |
|---------------|------------------|
| 1. 必要があると思う | 3. 特に必要があるとは思わない |
| 2. もう少し待つ方がよい | 4. わからない |

パートナーシップ宣誓制度について

令和 3 年 9 月から三重県において、性的マイノリティのカップルを婚姻相当と認める「パートナーシップ宣誓制度」がスタートします。

問 26 松阪市においても「パートナーシップ宣誓制度」のような独自の施策を導入する必要があると思いますか。（○は 1 つだけ）

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 必要があると思う | 3. 特に必要があるとは思わない |
| 2. もう少し待つ方がよいと思う | 4. わからない |

障がい福祉の推進について

問 27 障がいのある人に対する人々の理解は進んでいると思いますか。（○は 1 つだけ）

- | | |
|--------------|---------------|
| 1. かなり進んでいる | 4. まったく進んでいない |
| 2. ある程度進んでいる | 5. わからない |
| 3. あまり進んでいない | |

問 28 障がいのある人が自立した生活ができるよう支援する福祉サービスは充実していると思いますか。（○は 1 つだけ）

- | | |
|---------------|----------------|
| 1. かなり充実している | 4. まったく充実していない |
| 2. ある程度充実している | 5. わからない |
| 3. あまり充実していない | |

問 29 障がいの有無にかかわらず、安心して生活・行動できるようにするための日常生活の中におけるバリアフリー化などの整備は進んでいると思いますか。(○は1つだけ)

- | | |
|--------------|---------------|
| 1. かなり進んでいる | 4. まったく進んでいない |
| 2. ある程度進んでいる | 5. わからない |
| 3. あまり進んでいない | |

松阪市版エンディングノート「もめんノート」の活用推進にむけて

令和2年9月から、松阪市版エンディングノート「もめんノート」を配布しています。目的は、将来にむけての医療や介護の希望、財産の処分のことなどを家族等に伝えられる「終活」のツールとして活用していただくためのものです。

※市役所高齢者支援課等で「もめんノート」を配布しています。ぜひご活用ください。

問 30 「もめんノート」を知っていますか。(○は1つだけ)

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

問 31 終末期の医療や財産の処分について家族と話し合っていますか。(○は1つだけ)

- | | |
|--------------|------------|
| 1. 話している | 3. 話していない |
| 2. 話そうと思っている | 4. 家族がいらない |

問 32～問 34 については、問 30 で「1. 知っている」と答えた方におうかがいします。

問 32 「もめんノート」を何で知りましたか。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------|---------------------|
| 1. 広報まつさか | 5. 公的機関に設置しているチラシ |
| 2. 松阪市ホームページ | 6. 地域包括支援センターの講座 |
| 3. 新聞 | 7. 老人会、住民自治協会等地域の団体 |
| 4. 松阪ナビ | 8. その他 () |

問 33 「もめんノート」を書き始めていますか。(○は1つだけ)

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

問 34 「もめんノート」について気がついたことを教えてください。(ご自由にご記入ください。)

--

成年後見制度・認知症の相談について

令和2年7月から「成年後見センター」を松阪市社会福祉協議会に委託し開設しています。認知症や障がい等により判断能力が不十分な方の財産と権利を守るため、成年後見制度の内容を周知・啓発したり、自分で申立手続きを行うときに相談を受ける機関です。

問 35 判断能力が不十分な方の財産と権利を守ることに関し、成年後見センターで相談できることを知っていますか。(○は1つだけ)

1. 知っている

2. 知らない

問 36 認知症は誰ちがなる可能性がある病気です。認知症に関する相談機関（認知症の相談ができる専門医療機関、地域包括支援センター、かかりつけ医、ケアマネジャーなど）を知っていますか。(○は1つだけ)

※市役所高齢者支援課等で「認知症ハンドブック」を配布しています。
認知症に関してわかりやすく書かれています。ぜひご活用ください。

1. 知っている

2. 知らない

がん検診の受診について

問 37 この1年間に下記のがん検診を受診しましたか。①～⑤についてそれぞれご回答ください
(○は1つだけ)。また受けていない方はその理由を選んでください(○はいくつでも)。

※①～③は 40 歳以上全員、④は 40 歳以上女性、⑤は 20 歳以上女性 の方がお答えください

検診の種類	受けた	受けていない	受けていない理由を選んでください (○はいいくつでも)
①胃がん検診	1	2	1. 健康だと思うから 6. 経済的に負担になるから 2. 忙しいから 7. 面倒だから 3. 治療中の病気があるから 8. その他() 4. 知らなかった・受診方法がわからない 5. 病気がみつくと怖いから
②肺がん検診	1	2	1. 健康だと思うから 6. 経済的に負担になるから 2. 忙しいから 7. 面倒だから 3. 治療中の病気があるから 8. その他() 4. 知らなかった・受診方法がわからない 5. 病気がみつくと怖いから
③大腸がん検診 (便潜血検査)	1	2	1. 健康だと思うから 6. 経済的に負担になるから 2. 忙しいから 7. 面倒だから 3. 治療中の病気があるから 8. その他() 4. 知らなかった・受診方法がわからない 5. 病気がみつくと怖いから
④乳がん検診	1	2	1. 健康だと思うから 6. 経済的に負担になるから 2. 忙しいから 7. 面倒だから 3. 治療中の病気があるから 8. その他() 4. 知らなかった・受診方法がわからない 5. 病気がみつくと怖いから
⑤子宮頸がん検診	1	2	1. 健康だと思うから 6. 経済的に負担になるから 2. 忙しいから 7. 面倒だから 3. 治療中の病気があるから 8. その他() 4. 知らなかった・受診方法がわからない 5. 病気がみつくと怖いから

問 38 問 37 の①～⑤で、1つでも「1. 受けた」と答えた方におうかがいします。

がん検診をどのような機会に受けましたか。(○はいくつでも)

1. 職場におけるがん検診（定期検診・補助を受けての人間ドック等）
2. 市が実施するがん検診
3. 個人的に受診したがん検診（全額自費で受けた人間ドック等）
4. その他（ ）

移動手段について

問 39 運転免許証は保有していますか。(○は 1 つだけ)

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 保有している | 2. 保有していない |
|-----------|------------|

問 40 問 39 で運転免許証を「1. 保有している」と答えた方におうかがいします。
車の運転について不安などがありますか。(○は 1 つだけ)

- | | |
|--------------------|-------------------------|
| 1. 問題なく運転できる | 2. 運転に不安があるが車なしでは生活できない |
| 3. 運転に不安があり免許返納したい | 4. 運転できない |

問 41 外出する目的別の移動手段についておうかがいします。

(1) 通勤、通学の場合の移動手段 (○は 3 つまで)

- | | |
|----------------------|-------------|
| 1. 徒歩 | 7. 路線バス |
| 2. 自転車 | 8. コミュニティバス |
| 3. 自動二輪・原付 | 9. 鉄道 |
| 4. 自動車 (自分で運転) | 10. その他 () |
| 5. 自動車 (家族や知人等による送迎) | 11. 該当しない |
| 6. タクシー | |

(2) 通院・治療の場合の移動手段 (○は 3 つまで)

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1. 徒歩 | 7. 路線バス |
| 2. 自転車 | 8. コミュニティバス |
| 3. 自動二輪・原付 | 9. 鉄道 |
| 4. 自動車 (自分で運転) | 10. シニアカー (電動カート) など |
| 5. 自動車 (家族や知人等による送迎) | 11. その他 () |
| 6. タクシー | 12. 該当しない |

(3) 買い物の場合の移動手段 (○は 3 つまで)

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1. 徒歩 | 7. 路線バス |
| 2. 自転車 | 8. コミュニティバス |
| 3. 自動二輪・原付 | 9. 鉄道 |
| 4. 自動車 (自分で運転) | 10. シニアカー (電動カート) など |
| 5. 自動車 (家族や知人等による送迎) | 11. その他 () |
| 6. タクシー | 12. 該当しない |

(4) 娯楽・交友の場合の移動手段 (○は 3 つまで)

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1. 徒歩 | 7. 路線バス |
| 2. 自転車 | 8. コミュニティバス |
| 3. 自動二輪・原付 | 9. 鉄道 |
| 4. 自動車 (自分で運転) | 10. シニアカー (電動カート) など |
| 5. 自動車 (家族や知人等による送迎) | 11. その他 () |
| 6. タクシー | 12. 該当しない |

問 42 外出する目的別での外出頻度についておうかがいします。

(1) 通勤、通学の場合の外出頻度 (○は1つだけ)

1. 毎日	5. 2週間に1日程度
2. 週4～5日	6. 1か月に1日程度
3. 週2～3日	7. その他 ()
4. 週1日	8. 該当しない

(2) 通院・治療の場合の外出頻度 (○は1つだけ)

1. 毎日	5. 2週間に1日程度
2. 週4～5日	6. 1か月に1日程度
3. 週2～3日	7. その他 ()
4. 週1日	8. 該当しない

(3) 買い物の場合の外出頻度 (○は1つだけ)

1. 毎日	5. 2週間に1日程度
2. 週4～5日	6. 1か月に1日程度
3. 週2～3日	7. その他 ()
4. 週1日	8. 該当しない

(4) 娯楽・交友の場合の外出頻度 (○は1つだけ)

1. 毎日	5. 2週間に1日程度
2. 週4～5日	6. 1か月に1日程度
3. 週2～3日	7. その他 ()
4. 週1日	8. 該当しない

問 43 自宅から最寄りのバス停または鉄道駅までの距離はどれくらいですか。(○は1つだけ)

1. 100m以内 (徒歩 2分程度未満)	4. 500m～1km (徒歩 7～15分程度)
2. 100m～300m (徒歩 2～4分程度)	5. 1～2km (徒歩 15～30分程度)
3. 300m～500m (徒歩 4～7分程度)	6. 2km以上 (徒歩 30分程度超)

問 44 10年後、あなたが頼られる移動手段は何だと思えますか。(○は3つまで)

1. 徒歩	7. 路線バス
2. 自転車	8. コミュニティバス
3. 自動二輪・原付	9. 鉄道
4. 自動車 (自分で運転)	10. シニアカー (電動カート) など
5. 自動車 (家族や知人等による送迎)	11. その他 ()
6. タクシー	12. 該当しない

問 49 旅行前に利用する情報源は何ですか。(○は3つまで)

1. テレビ	10. 宿泊予約サイト
2. ラジオ	11. Instagram
3. 雑誌	12. Facebook
4. 旅行情報誌	13. Twitter
5. チラシ・パンフレット	14. Line
6. 観光案内所	15. YouTube
7. 市の WEB サイト	16. 知人のクチコミ
8. 県の WEB サイト	17. その他
9. 観光施設等の WEB サイト	()

問 50 旅行中に利用する情報源は何ですか。(○は3つまで)

1. テレビ	10. 宿泊予約サイト
2. ラジオ	11. Instagram
3. 雑誌	12. Facebook
4. 旅行情報誌	13. Twitter
5. チラシ・パンフレット	14. Line
6. 観光案内所	15. YouTube
7. 市の WEB サイト	16. 知人のクチコミ
8. 県の WEB サイト	17. その他
9. 観光施設等の WEB サイト	()

松阪駅西地区複合施設について

松阪駅西地区複合施設について、これまでに実施したアンケート結果では、「交通との連携」、「テナントゾーン」、「滞在ゾーン」などの施設の整備・充実が求められていました。

市では令和3年度から令和4年度にかけ、施設の建設及び運営事業者を募集していくことを予定しています。つきましては施設の建設及び運営事業の実施方法について、あなたの考えをおうかがいします。

問 51 松阪駅西地区複合施設の建設にあたり、市が多額の税金・補助金等を投入するのではなく、民間事業者が主体となり、その資金やノウハウを広く活用し建設する方法を考えていますが、そのことについてどう思いますか。(○は1つだけ)

1. 民間事業者が主体となって行う方がよい
2. 民間事業者が主体となり市と連携して行う方がよい
3. 市が主体となり民間事業者と連携して行う方がよい
4. 市が事業主体となって行う方がよい

COPD（慢性閉塞性肺疾患）に係る認知度について

問 52 あなたは COPD（慢性閉塞性肺疾患※）という病気を知っていますか。（○は 1 つだけ）

- | | |
|------------------------|---------|
| 1. どんな病気が知っている | 3. 知らない |
| 2. 聞いたことがあるが、内容までは知らない | |

※COPD（慢性閉塞性肺疾患）………たばこの煙などの有害物質を吸い続けることで肺や気管支に慢性的な炎症を起こして、息切れや咳がひどくなり呼吸困難を招く進行性の病気。以前は、肺気腫や慢性気管支炎と呼ばれていました。

最後に

市政に対するご意見などございましたら、ご自由にご記入ください。



同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、
9月3日（金）までに、郵便ポストに投函してください。
ご協力ありがとうございました。